



2021年
5月6日
社会福祉法人
尚徳福祉会
おぐら保育園

晴れ渡った空に、新緑の青葉。すがすがしさをを感じる季節になりました。最近では新しいクラス的环境に少しずつ慣れ、沢山笑顔が見られるようになってきました。

ちゅうりっぷ組の子どもたちは、外を元気に走り回ったりお部屋でじっくりとパズルや塗り絵に取り組んだり毎日好きなあそびに没頭しています。季節の変わり目のこの時期、体調を崩しやすくなりますので、体調管理には留意していきたいと思ひます。

憧れのちゅうりっぷ組に

進級したことがとても嬉しくて、リュックを背負って室内を練り歩いたり、お部屋をこっそりで年上のクラスを覗いてみたり、といった姿が見られています。1階にはなかったトイレのスリッパをととてもきれいに並べてくれます。

園庭でのログハウス

ログハウスの中におまごみやマットをもちこんで、自分たちのお城の様に楽しんでます。今まで年上のお友だちがしていた遊び方に憧れを持っていたからか、そっくり真似て遊ぶ姿がとても微笑ましいです。

ご飯の準備

給食の自分の分の配膳、片づけなど自力でがんばっています。たまに何かしらの皿を忘れてしまうことがあります。果物のお皿だけは絶対忘れません。食後の食器も自分でできる範囲で片づけをしています。同じ仲間の食器を探して重ねて入れてくれます。

最近の

ちゅうりっぷ組

ぬりえ

線を意識して塗る子、クレヨンでダイナミックに塗る子、カラフルに塗る子と塗り方にも個性があります。塗り終わったら個人ファイルにそれぞれとして、たまに見返してとても嬉しそうにしています。

こいのぼり制作をしました

まずは好きな色画用紙を選び、絵の具でスタンプをしました。色を重ねたり、一列に並べて押ししたり、スタンプをくるくる動かして模様にしたりとこだわって模様付けしました。次に鱗をキラキラテープで貼り、目は糊で貼り、それぞれの個性豊かなこいのぼりに仕上がりました。

今回の制作は帽子タイプのこいのぼりです。おうちにお持ち帰りしたら、ぜひかぶって、飾って楽しんでくださいね！



自分でできるよ

戸外遊び後の着替えは、一生懸命自力でやろうとする姿が見られます。「きつくて脱げないよ〜」「反対?」「あってる?」など確認しながら取り組んでいます。たまに「せんせい、手伝って〜♡」と可愛くおねがいされることもあり、そんな時は一緒に着替えをしています。

替えに間違えや、裏返し、脱いだままなどで入っていることが多いかもしれません。保護者の皆様には心配やご迷惑をおかけしていますが、少しずつ丁寧に自立を目指していきますので、温かく見守っていただけたらと思います。